

## 2023 年度第 1 回 京大本番レベル模試\_世界史採点基準

※ 以下の加点ポイントは目安です（加点ポイントは<>でくり、得点として+1 を付けている）。実際は個々の答案の状況に応じて採点しています。

※ 学習の成果を少しでも拾いたいため、部分点はできるだけ与える方向で採点していますが、実際の入試では同じ扱いとは限りません。完全な答案を目指して、しっかり復習しましょう。

### I 魏晋南北朝の思想 （配点 20 点）

※15 行目に（281 字以上）入っていない答案は、加点ポイントを満たしていても満点にしない。（III も同）

#### <1 儒教と老荘思想>

- ① **貴族**が魏・晋朝時代における思想的転換の主体となったこと…1 点
  - ② ①は**老荘思想**への関心を高めたこと…1 点
  - ③ ②の象徴として「**竹林の七賢**」がいること…1 点
  - ④ ②に基づく**清談**が行われたこと…1 点
  - ⑤ ④は②に基づく自由な論談であったこと…1 点
- ※「世俗を超越した論議」でも可

#### <2 仏教の布教と発展>

- ① すでに漢代に**仏教**が伝来していたこと…1 点
  - ② **五胡十六国時代**に仏教僧が来朝したこと…1 点
  - ③ ②は**西域**出身であること…1 点
- ※「クチャ出身であること」でも可
- ④ **仏図澄**が布教に貢献したこと…1 点
  - ⑤ **鳩摩羅什**が仏典漢訳を行ったこと…1 点
  - ⑥ ④⑤によって中国に大乘仏教が広まったこと…1 点
- ※④⑤以外に「南インドから渡来した達磨が禅宗を創始した」ことに触れていても可
- ⑦ **法顕**が渡印したこと…1 点
  - ⑧ ⑦が**グプタ朝**に到達したこと…1 点
- ※「パータリプトラで学んだ」「チャンドラグプタ 2 世に謁見した」なども可
- ※「ナーランダール僧院で学んだ」は不可
- ⑨ ⑦が『**仏国記**』を著したこと…1 点
  - ⑩ 華北に**石窟寺院**が作られたこと…1 点
- ※「敦煌、雲崗、竜門に⑩が作られた」でも可
- ※「太武帝の死後、ふたたび仏教を保護した北魏では⑩が作られた」でも可
- ⑪ ⑩に仏像（仏画）が作製されたこと…1 点
  - ⑫ **江南の貴族間**に仏教が広まったこと…1 点
- ※「**梁の武帝**が仏教に傾倒した」でも可

### <3 道教の成立>

- ① 北魏で**道教**が発展したこと…1点  
※「**新天師道**」でも可
- ② ①が**寇謙之**によってなされたこと…1点
- ③ **太平道**が道教の源流であること…1点
- ④ ②が仏教拡大の影響を受けて**五斗米道**（天師道）を改革したこと…1点
- ⑤ 北魏の**太武帝**が道教を信仰したこと…1点
- ⑥ ⑤により道教が国教となったこと…1点
- ⑦ **仏教弾圧**が行われたこと…1点

### <4 論理構成点>

- ① 老荘思想，仏教，道教についてバランスよく言及していること…1点  
※ 老荘思想：仏教：道教が1：2：1.5程度のバランスだと望ましい。

## Ⅱ A 殷以前から漢王朝に至る統治形態の変化 B イベリア半島のイスラーム (配点 30点)

各1点

A

a 夏王朝 可

b 渭河 許容

(7) 衛鞅，公孫鞅，姫鞅 許容

B

c アル＝マンスール アブー＝ジャアハル 可

(14) マスル 許容

(16) シャロン 許容

(17) 「 」, 『 』あり 可

(18) 「 」有り 可

(20) ロランの歌 可 「 」, 『 』有り 可

(21) (ア) 7イマーム派 可

(21) (イ) アズハル大学 アル＝アズハル学院 アル＝アズハル大学 可

(22) バイト＝アル＝ヒクマ 可

(23) (イ) ガーナ帝国 可

(24) イヴン＝ルシュド 不可，アベロエス 許容

(25) アルハンブラ 許容

#### Ⅳ ローマの地中海世界統一までの共和政の変遷（配点 20 点）

##### <1 イタリア半島統一から地中海域の制圧まで>

- ① イタリア半島の征服が行われていたこと…1 点
- ② ①と並行して**身分闘争**が行われていたこと…1 点  
※身分闘争の内容を具体的に記述している 許容
- ③ 前3世紀前半にローマがイタリア半島を統一したこと…1 点
- ④ ③ののち、ローマは海外進出へと向かったこと…1 点
- ⑤ 前3世紀に**ポエニ戦争**が勃発したこと…1 点
- ⑥ ⑤でローマが**シチリア**島や北アフリカを獲得したこと…1 点
- ⑦ ⑥は**属州**とされたこと…1 点
- ⑧ ⑤の結果ローマが地中海域を制圧したこと…1 点

##### <2 「内乱の一世紀」と共和政の動揺>

- ① **ポエニ戦争後**、中小農民が没落したこと…1 点
- ② ①は、長期の戦争が原因であったこと…1 点
- ③ ①は、属州からの安価な**穀物**の流入が原因であったこと…1 点
- ④ ①や**グラックス兄弟**の改革の失敗により、**重装歩兵**の没落が進んだこと…1 点  
※「無産市民の増加により」でも可
- ⑤ **同盟市戦争**が勃発したこと…1 点
- ⑥ **マリウス**により**軍制改革**が行われたこと…1 点
- ⑦ ⑥により有力者の私兵が育てられたこと…1 点
- ⑧ ⑤は**スラ**により鎮圧されたこと…1 点  
※「スラがマリウスと対立したこと」でも可
- ⑨ **奴隷反乱（スパルタクスの反乱）**が勃発したこと…1 点
- ⑩ ⑨は**クラッスス**により鎮圧されたこと…1 点
- ⑪ **共和政が動揺**したこと…1 点

##### <3 三頭政治から帝政開始へ>

- ①（第1回）**三頭政治**が始まったこと…1 点
- ② ①は**カエサル・ポンペイウス・クラッスス**らによるものであったこと…1 点
- ③ ポンペイウスが**シリア遠征**を行ったこと…1 点  
※「カエサルがポンペイウスを倒したこと」でも可
- ④ カエサルが**ガリア遠征**を行ったこと…1 点  
※「カエサルが独裁政治を行った（独裁官に就任した）こと」も可
- ⑤（第2回）**三頭政治**が始まったこと…1 点
- ⑥ ⑤は**オクタウィアヌス・アントニウス・レピドゥス**によるものであったこと…1 点
- ⑦ **アクティウムの海戦**が行われたこと…1 点
- ⑧ ⑦で**プトレマイオス朝（クレオパトラ）**が倒されたこと…1 点
- ⑨ プトレマイオス朝と**アントニウス**が結んでいたこと…1 点
- ⑩ ⑧のあと、**帝政**が始まったこと…1 点

※「元首政」「プリンキパトゥス」でも可

<4 論理構成点>

① 〈1〉〈2〉〈3〉の内容について、バランスよく記されていること…1点

Ⅳ A カール大帝とヨーロッパ B 覇権国家としてのオランダの繁栄と衰退 (配点 30点)  
各1点

A

- (1) ハールーン=アル=ラシードなど 可
- (2) 欧州 (ヨーロッパ) 連合条約 可
- (3) オドワカル 可
- (4) ブルグント王国 可
- (5) **1点満点 アタナシウス派 (カトリック)** に改宗したこと…1点
- (6) 国王巡察使, 按察使 可
- (7) ラウエンナ地方 可 ラヴェンナ 許容
- (9) 聖像破壊令, イコノクラスト 可
- (10) 聖ペテロ大聖堂, サン=ピエトロ寺院, セントピーター寺院 可
- (11) ドイツ騎士修道会, ドイツ人の聖母マリア騎士修道会, チュートン騎士団 可
- (12) オットー大帝 可
- (13) モスクワ公国, モスクワ=ロシア, モスクワ=ルーシ 可

B

- (15) 「ラ=ジャ(ヨ)コンダ」 可
- (17) オラニエ公ウィレム1世 可
- (18) フーゴー=グロティウス 可
- (20) ジャワ 可
- (21) 田川福松, 国性爺 可
- (22) アンボン事件, アンボイナの虐殺 可
- (24) フーゼン, ヘーゼン, グー 可
- (25) ヴェストファーレン条約 可
- (26) バールーフ=デ=スピノザ, ベネディクトゥス=デ=スピノザ 可
- (27) **1点満点** オランダの中継貿易を妨害するため, **航海法**を發布したこと…1点

以上